



平成26年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス

コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員グループ管理担当 (氏名) 土井 義人 TEL 027-280-3371

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第1四半期の連結業績(平成25年9月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第1四半期	8,079	5.9	450	△ 26.1	481	△ 25.0	251	△ 39.4
25年8月期第1四半期	7,627	5.8	610	△ 4.2	641	△ 0.5	415	64.9

(注) 包括利益 26年8月期第1四半期 297 百万円 (△35.0%) 25年8月期第1四半期 457 百万円 (63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第1四半期	26.55	—
25年8月期第1四半期	43.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第1四半期	21,102	11,131	50.5
25年8月期	20,648	11,075	51.5

(参考) 自己資本 26年8月期第1四半期 10,650 百万円 25年8月期 10,641 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	25.00	—	25.00	50.00
26年8月期	—	—	—	—	—
26年8月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年8月期の連結業績予想(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,236	11.4	2,004	△ 8.6	2,036	△ 9.9	1,133	△ 6.6	119.54
通期	38,059	10.3	4,646	11.9	4,715	11.3	2,630	△ 14.4	277.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年8月期1Q	9,600,000株	25年8月期	9,600,000株
26年8月期1Q	122,599株	25年8月期	122,599株
26年8月期1Q	9,477,401株	25年8月期1Q	9,477,414株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アセアン諸国の不振により輸出の伸びが滞り、消費者マインドも一服するなど、回復傾向が一時的に鈍化したものの、企業収益の堅調さに引続き下支えされております。個人のサービス支出の動向については、今春の消費税率の引き上げによる影響に関心が集まりつつあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

【カラオケ】

多業態を巻き込んだ顧客獲得競争がますます激しくなりつつある中で、顧客にとって新しい楽しみ方とサービスを考案し提供していくことにより市場の活性化を促すことが重要と考えております。

競合店との差別化を図り、お客様の新たな来店動機を掘り起こすことを狙い開発したカラオケ新システム『すきっと』は、全店導入に向けて群馬県内店舗に設置して、各種テストを行っております。そして、新業態「ワンカラ」は出店展開を再開し、既存業態「まねきねこ」も出店展開とリニューアルにより質量両面における店舗網の拡充整備に意欲的に取り組んでおります。

秀でた個人店舗の特徴であるきめ細かな接客と、経営者視点でのより直向な店舗運営を実現させるために、社員個々のモチベーションを高める教育に取り組み、社員独立制度による独立者育成に、より一層の力を注いでおります。

当第1四半期連結会計期間末の国内店舗数は、前連結会計年度末比8店舗増加（新規出店8店舗）し346店舗となりました。リニューアルは16店舗行いました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は41億7百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント損失は2億33百万円（前年同期比3億96百万円利益額減少）となりました。

【カーブス】

正しい運動習慣と食習慣を一人一人が身につけていくことにより、回避可能な病気や介護を減らしていくこと。このことを広く実現させていくために、効果的な運動方法と運動習慣の継続のための様々な指導を、そして新たな仲間としての会員の獲得を、更にはカーブス店舗網の拡充整備を、加盟店とフランチャイズ本部が一丸となって取り組み、推進しております。

当第1四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数は、前連結会計年度末比42店舗増加（増加率3.1%）し1,381店舗（内グループ直営店45店舗）に、会員数は22千人増加（増加率3.8%）し608千人となりました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は35億63百万円（前年同期比17.7%増）、セグメント利益は8億16百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

【温浴】

カラオケ事業で培ってきた様々なノウハウ、特に社員教育面での人材育成システムを活用し、固定費削減手法を駆使して、温浴施設経営の再生に取り組み、店舗展開を目指しております。

この結果、温浴セグメントの売上高は3億50百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント損失は78百万円（前年同期比85百万円損失額減少）となりました。

【不動産管理】

不動産管理セグメントの売上高は58百万円（前年同期比64.1%減）、セグメント利益は24百万円（前年同期比72.3%減）となりました。

以上により、当社グループ（当社及び連結子会社）の当第1四半期連結累計期間の売上高は80億79百万円（前年同期比5.9%増）、営業利益4億50百万円（同26.1%減）、経常利益4億81百万円（同25.0%減）、四半期純利益は2億51百万円（同39.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億53百万円増加し、211億2百万円（前連結会計年度末比2.2%増）となりました。

（流動資産）

流動資産は14億41百万円減少し81億3百万円（同比15.1%減）となりました。これは主に、現金及び預金が15億96百万円減少したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は21億56百万円増加し89億40百万円(同比31.8%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が14億86百万円、土地が5億36百万円および車両運搬具及び工具器具備品が1億40百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は61百万円減少し11億14百万円(同比5.2%減)となりました。これは主に、のれんが77百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は2億円減少し29億44百万円(同比6.4%減)となりました。これは主に、投資有価証券が2億30百万円減少した一方で、敷金及び保証金が43百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は18億95百万円増加し129億99百万円(同比17.1%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は5億1百万円減少し67億54百万円(同比6.9%減)となりました。これは主に、未払法人税等が9億10百万円減少した一方で、未払金が5億23百万円増加したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は9億円増加し32億16百万円(同比38.9%増)となりました。これは主に、長期借入金が7億85百万円および資産除去債務が55百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は3億98百万円増加し99億70百万円(同比4.2%増)となりました。

(純資産)

純資産は55百万円増加し111億31百万円(同比0.5%増)となりました。これは主に、少数株主持分が46百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月10日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,891,720	4,295,230
受取手形及び売掛金	1,378,093	1,260,107
商品	591,895	691,627
原材料及び貯蔵品	134,419	140,011
繰延税金資産	320,648	363,076
その他	1,239,055	1,364,546
貸倒引当金	△11,596	△11,592
流動資産合計	9,544,235	8,103,007
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,011,189	5,497,353
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	1,329,658	1,470,496
土地	1,425,689	1,962,413
リース資産（純額）	16,584	9,826
有形固定資産合計	6,783,121	8,940,090
無形固定資産		
のれん	98,082	20,303
ソフトウェア	235,681	229,056
その他	842,178	864,877
無形固定資産合計	1,175,942	1,114,238
投資その他の資産		
投資有価証券	629,133	398,558
長期貸付金	540,294	536,172
長期前払費用	105,763	96,617
敷金及び保証金	1,471,290	1,514,706
繰延税金資産	266,614	269,874
その他	144,979	142,306
貸倒引当金	△13,236	△13,517
投資その他の資産合計	3,144,840	2,944,717
固定資産合計	11,103,905	12,999,045
資産合計	20,648,140	21,102,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,135,154	1,018,368
1年内返済予定の長期借入金	1,037,624	1,279,820
リース債務	12,355	5,783
未払金	924,671	1,448,043
未払費用	877,847	836,122
未払法人税等	1,164,427	253,466
賞与引当金	187,621	87,600
預り金	1,239,940	1,369,736
その他	676,108	455,428
流動負債合計	7,255,750	6,754,370
固定負債		
長期借入金	1,501,611	2,287,480
リース債務	5,057	4,534
繰延税金負債	442,764	443,481
資産除去債務	288,486	344,022
その他	78,581	137,021
固定負債合計	2,316,503	3,216,540
負債合計	9,572,253	9,970,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	493,600	493,600
資本剰余金	483,600	483,600
利益剰余金	9,994,046	10,008,760
自己株式	△300,013	△300,013
株主資本合計	10,671,233	10,685,947
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,945	6,136
為替換算調整勘定	△27,577	△41,318
その他の包括利益累計額合計	△29,523	△35,182
少数株主持分	434,177	480,377
純資産合計	11,075,887	11,131,142
負債純資産合計	20,648,140	21,102,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
売上高	7,627,460	8,079,593
売上原価	5,750,916	6,213,006
売上総利益	1,876,543	1,866,586
販売費及び一般管理費	1,265,913	1,415,589
営業利益	610,630	450,997
営業外収益		
受取利息	3,821	2,363
受取配当金	3	3
為替差益	12,759	19,460
その他	26,778	15,008
営業外収益合計	43,363	36,836
営業外費用		
支払利息	7,906	3,800
その他	4,112	2,752
営業外費用合計	12,018	6,553
経常利益	641,975	481,279
特別利益		
固定資産売却益	469	—
関係会社株式売却益	1,003	—
特別利益合計	1,472	—
特別損失		
固定資産売却損	18,500	—
固定資産除却損	3,962	22,717
減損損失	55,829	41,326
特別損失合計	78,291	64,044
税金等調整前四半期純利益	565,156	417,235
法人税、住民税及び事業税	177,496	163,782
法人税等調整額	△69,938	△49,395
法人税等合計	107,557	114,386
少数株主損益調整前四半期純利益	457,598	302,849
少数株主利益	42,544	51,199
四半期純利益	415,054	251,649

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	457,598	302,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	401	8,081
為替換算調整勘定	△529	△13,741
その他の包括利益合計	△127	△5,659
四半期包括利益	457,471	297,189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	414,926	245,990
少数株主に係る四半期包括利益	42,544	51,199

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理	計			
売上高								
外部顧客への売上高	4,100,282	3,027,990	337,335	161,852	7,627,460	7,627,460	—	7,627,460
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,100,282	3,027,990	337,335	161,852	7,627,460	7,627,460	—	7,627,460
セグメント利益又は損失(△)	163,122	657,741	△163,539	88,488	745,812	745,812	△135,182	610,630

(注) 1. セグメント利益の調整額△135,182千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店予定店舗について55,829千円の減損損失(特別損失)を計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理	計			
売上高								
外部顧客への売上高	4,107,720	3,563,411	350,398	58,062	8,079,593	8,079,593	—	8,079,593
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,107,720	3,563,411	350,398	58,062	8,079,593	8,079,593	—	8,079,593
セグメント利益又は損失(△)	△233,590	816,465	△78,181	24,485	529,179	529,179	△78,182	450,997

(注) 1. セグメント利益の調整額△78,182千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「カラオケ」セグメントにおいて、閉店予定店舗について41,326千円の減損損失(特別損失)を計上しております。